

## 池袋校 ; 守口先生の 看護大学・看護学校 受験勉強スタートにあたって

2018（平成 30）年春の進学をめざし、そろそろ準備を始めようとお考えのみなさん、どうもこんにちは。

そもそも看護大学・看護学校の入試っていったいどんな内容なの？ という方もいらっしゃるでしょうから、今回は簡単に入試の概要を説明させてもらいたいと思います。

同じ看護の学校といっても、大学（4 年制）と専門学校（大半は昼間 3 年制／まれに 4 年定時制の学校もあり）に大きく分かれます。（その他、3 年制の短期大学もあるけど、非常に少ない。）また、入試の種類という観点からは、学科試験をメインとする一般入試と、それ以外の特別な入試（推薦入試・社会人入試など）とに分かれています。

### <一般入試>

- ・看護大学（国公立）：センター試験（前期日程）で 5 教科 5 科目以上を受けなくてはなりません。私立大志望者と比べると必要な科目数が非常に多い。
- ・看護大学（私立）：3 教科 3 科目型の入試が主流です。理系科目では数学と理科（生物など）からどちらか 1 科目を選べることが多い。
- ・看護専門学校：受験科目の組合せは学校ごとにバラバラですが、人気校の多くは 3 教科（国・数・英）。理科では受けられない場合が多いので要注意！

あと、専門学校の場合は、数学の出題範囲にも要注意ですね。数学 I だけで受けられる学校もあるし、数学 I + 数学 A を範囲にしている学校もあります。どちらなのかで、数学の勉強の負担感は大い違ってきます。

### <推薦入試・社会人入試など>

推薦入試・AO入試・社会人入試などの特別枠の入試は、一般入試よりも早い秋～冬の時期に行われます。試験内容は「小論文（作文）」+「面接」というイメージが強いのですが、実はそうとも限りません。一般入試よりも科目数は少ないとはいえ、学科試験（国語や一般教養など）を課している学校も意外にあります。

一般入試・社会人入試ともに、科目の組合せは学校によって本当にさまざまです。というわけで、自分がどの教科の組合せで受験勉強をしていくかは、志望校がはっきりしないと最終的に決められないことになりますね。

みなさんは今後、いろいろな学校に足を運んでじっくり第一志望校や併願校を選んでいくことになるだろうと思いますが、とりあえず、いまの時点でざっと「このあたりの学校を受けるのかな……」という見込みだけでも立ててみてください。そうすれば、これからどんな教科を勉強していけばよいか、判断できるでしょう。

ただ、勉強さえがんばればいいというものでもありません。看護大学・看護学校受験が他は違う点の一つは、人物重視（面接重視）の傾向が非常に強いこと。筆記試験の点数がいくらよくても、面接で失敗して合格できないケースは予想以上に多いのです。面接試験にむけても、じっくり時間をかけた準備が必要です。

あと、もうひとつは「学校選び」がものすごく大事なことです。看護師の資格が取れるのならどの学校でもいいや……という考えは危険。学校に入った時点で将来の進路（就職先）を事実上、決めてしまうケースも少なくないわけですし、そもそも、自分に合った環境じゃないとこれからの学生生活を乗り切れないので……。

東京アカデミーのような専門予備校の存在意義は、勉強面のサポートに加えて、こうした人物対策や学校選びの面でのサポートが充実していることだと思っています。不安や疑問があれば、ぜひお気軽に各校のスタッフに相談してみてくださいね。

それでは、今後、受験にむけた準備をどう進めていくべきなのか。次回は具体的にお話しさせていただきたいと思います。